

土と岩 2006 54 号目次概要

1. 巻頭言

中部地質調査業協会 理事長 加藤 辰昭

2. 特集 防災ネットワーク

●岐阜県の道路防災ネットワーク

—特に道路斜面防災を対象とした新しい技術の開発—

岐阜大学工学部 教授 八嶋 厚

●減災のための多面的なネットワーク作り

名古屋大学大学院 環境学研究科 都市環境学専攻 教授 福和 伸夫

3. 平成 17 年度中部地区に於ける地質調査業に関する意見交換会

国土交通省中部地方整備局

(社)全国地質調査業協会連合会 中部地質調査業協会

4. 技術論文

●LLT 結果による愛知県内の地盤特性

阿河 武志

●山間部, 狭小段丘面での地下水位分布

津坂 喜彦

●岩盤崩壊による道路災害対策検討のための地質調査事例

古澤 邦彦

●ハザードカーブを用いた海外の地震リスク評価事例

辻岡 秀樹

●油汚染サイトの原位置微生物群集動態のモニタリング

宋 徳君^他

5. 中部ミニフォーラム優秀論文

●施設管理のための地盤データのコンパイル

高橋 広人

●岩盤斜面安定度評価システムの構築について

小嶋 正樹^他

●トンネル調査で明らかになった未固結火山泥流の分布

高梨 俊行^他

6. 散文 自然災害の予知は可能か？

株式会社酒井無線 代表取締役会長 工学博士 酒井與喜夫

7. 中部地方整備局防災訓練参加報告

防災委員会 大原 優

8. 常設委員会報告

9. ホームページ・トピックス

10. 前号(53号) 読者アンケート結果

11. 会員名簿

12. 編集後記

編集委員会